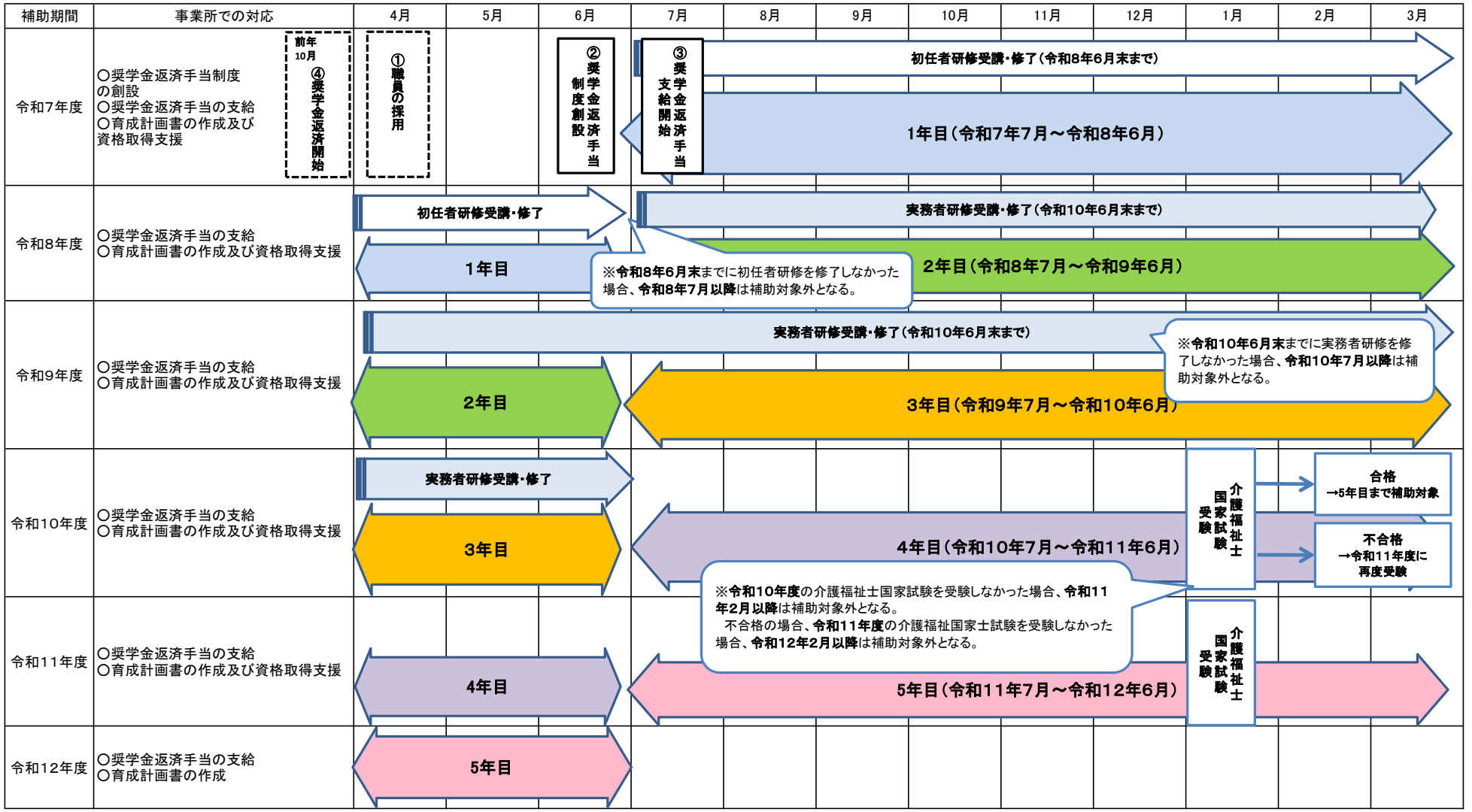
補助事業モデル『7月から補助対象期間が開始するパターン』

次の4要件を全て満たした月から補助対象期間開始
①職員の採用
②奨学金返済手当制度創設
③奨学金返済手当支給開始（賞与や一時金の場合、支給（対象）期間の最初の月）
④奨学金返済開始

【例】
①令和7年4月1日に職員を採用
②就業規則を変更し、令和7年6月に奨学金返済手当制度を創設
③令和7年7月から当該職員に対して奨学金返済手当を毎月支給
④当該職員は令和6年10月27日から奨学金返済開始

→
○令和7年7月から補助対象期間開始
○令和7年7月から研修受講期間等を算定

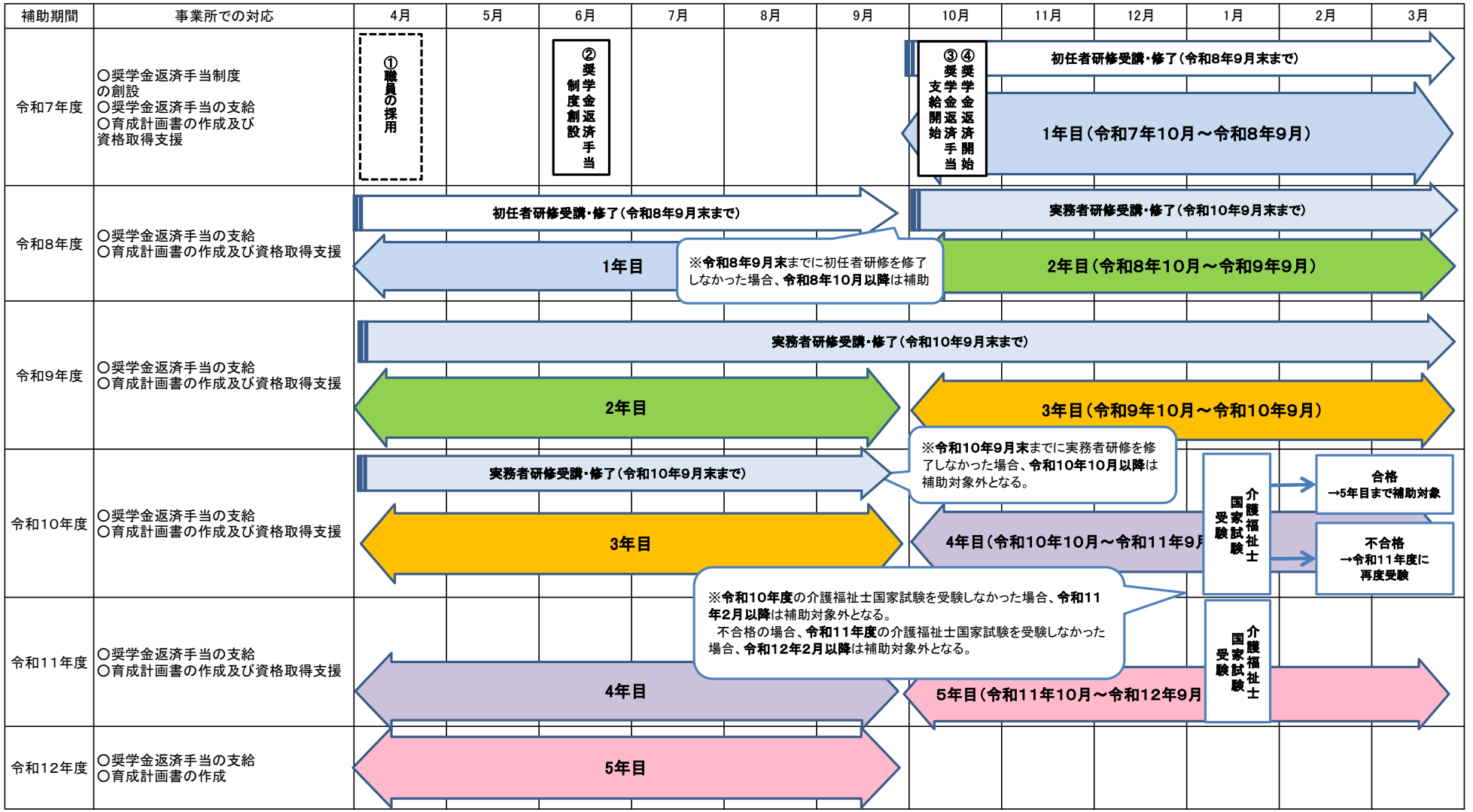


補助事業モデル『10月から補助対象期間が開始するパターン』

次の4要件を全て満たした月から補助対象期間開始
①職員の採用
②奨学金返済手当制度創設
③奨学金返済手当支給開始（賞与や一時金の場合、支給（対象）期間の最初の月）
④奨学金返済開始

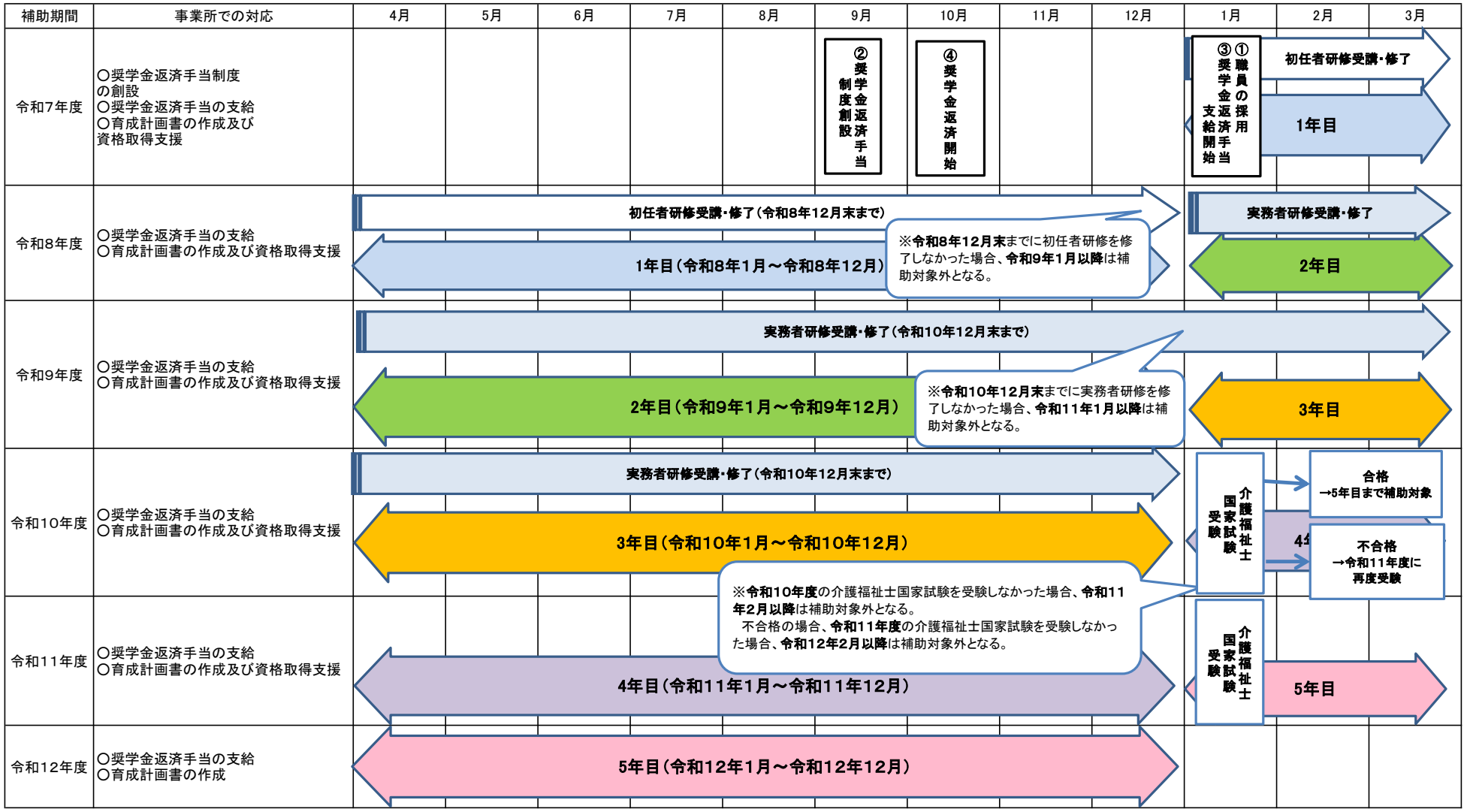
【例】
①令和7年4月1日に職員を採用
②就業規則を変更し、令和7年6月に奨学金返済手当制度を創設
③令和7年10月から当該職員に対して奨学金返済手当を毎月支給
④当該職員は令和7年10月27日から奨学金返済開始

→ ○令和7年10月から補助対象期間開始
○令和7年10月から研修受講期間等を算定



補助事業モデル『1月から補助対象期間が開始するパターン』

次の4要件を全て満たした月から補助対象期間開始
①職員の採用
②奨学金返済手当制度創設
③奨学金返済手当支給開始（賞与や一時金の場合、支給（対象）期間の最初の月）
④奨学金返済開始

【例】
①令和8年1月1日に職員を採用
②就業規則を変更し、令和7年9月に奨学金返済手当制度を創設
③令和8年1月から当該職員に対して奨学金返済手当を毎月支給
④当該職員は令和7年10月27日から奨学金返済開始

→ ○令和8年1月から補助対象期間開始
○令和8年1月から研修受講期間等を算定